

はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本マニュアルには、『eValue NS 2nd Edition』をご利用頂くうえでの、Web ブラウザーやデバイスにおける注意事項・制限事項が記述されています。

よくお読みの上、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

マニュアルにおける製品の表記方法

■eValue NS の表記について

当マニュアルでは、「eValue NS」および「eValue NS 2nd Edition」を総称して「eValue NS」と表記しております。ただし、それらのいずれかについてのみ適用される事項については、記述を区別し、または補足等している場合があります。

2nd について

eValue NS 2nd Edition で利用可能な処理や項目については、各項目の右側に **2nd** を記載しています。

CONTENTS

ブラウザ、および、デバイスにおける制限事項

P. i	はじめに
P. ii	CONTENTS

ブラウザ、および、デバイスにおける制限事項

P.1	1	はじめに
P.1	1-1	クライアント要件
P.3	1-2	ブラウザの設定
P.6	2	制限事項
P.6	2-1	製品共通の制限事項
P.9	2-2	製品ごとの制限事項
P.9	2-2-1	ドキュメント管理の制限事項
P.11	2-2-2	ワークフローの制限事項
P.14	2-2-3	スケジューラの制限事項
P.16	2-2-4	コミュニケーションの制限事項
P.19	2-2-5	業務ナビの制限事項
P.20	2-3	オプション製品の制限事項
P.21	2-3-1	企業内検索オプションの制限事項
P.22	2-3-2	構成管理オプションの制限事項
P.24	2-4	テンプレート製品の制限事項

ブラウザー、および、デバイスにおける制限事項

1	はじめに	1
2	制限事項	6



1 はじめに

『eValue NS 2nd Edition』は、Internet Explorerをはじめ iPad/Microsoft Edge/Google Chrome/ Mac OS Safari など様々な環境でご利用いただくことができます。しかし、Internet Explorer 以外のブラウザをご利用いただく際、ブラウザや端末の制限により、一部の機能がご利用いただけない場合があります。

本資料では、Internet Explorer を利用した場合と比較して、機能制限や操作性の差異を記述しています。本資料に記載の無い機能に関しましては、Chrome や Safari などをご利用になった場合でも、Internet Explorer を利用する場合と同等の機能をご利用いただくことができます。

内容をご確認の上、『eValue NS 2nd Edition』をご活用くださいますようお願い申し上げます。

1-1 クライアント要件

『eValue NS 2nd Edition』が動作するクライアントは以下の要件を満たす必要があります。

◎：全ての機能を利用可能 ○：一部機能を除き利用可能 ×：利用不可

端末	ブラウザ	利用者機能	管理者機能
Windows OS のパソコン - Microsoft Windows 7 Professional(x86,x64) ※SP1 - Microsoft Windows 7 Ultimate (x86,x64) ※SP1 - Microsoft Windows 7 Enterprise (x86,x64) ※SP1 - Microsoft Windows 8.1 Pro(x86,x64) - Microsoft Windows 8.1 Enterprise(x86,x64) - Microsoft Windows 10 Pro(x86,x64) - Microsoft Windows 10 Enterprise(x86,x64)	Internet Explorer 11 ※1	◎ ※2	◎
	Microsoft Edge ※3※4 2nd	○	×
	Google Chrome 2nd	○	×
Mac OS のパソコン - Mac OS X Yosemite - Mac OS X El Capitan - macOS Sierra - macOS High Sierra - macOS Mojave - macOS Catalina	Apple Safari 8 Apple Safari 9 2nd Apple Safari 10 Apple Safari 11 Apple Safari 12 Apple Safari 13 ※5	○	×
iPad/iPad mini - iOS 8 - iOS 9 - iOS 10 - iOS 11 - iOS 12 - iOS 13 - iOS 14.0 - iOS 14.1 - iOS 14.2	Safari	○	×
Android OS のタブレット - Android 4.2 - Android 4.3 - Android 4.4 - Android 5.0 - Android 5.1 - Android 6.0	Google Chrome ※6 2nd	○	×

-Android 8.0 -Android 10.0			
-------------------------------	--	--	--

- ※1 Windows 8.1、Windows 10 の場合は、デスクトップ版のみを対象とします。
- ※2 利用者機能は、ドキュメントモード「標準」、「IE7 互換」どちらでも動作しますが、ご利用できる機能や画面に差異があります。詳細は「Internet Explorer11 のドキュメントモードによる差異について」をご覧ください。
- ※3 Microsoft Edge は Microsoft Windows 10 Anniversary Update、Microsoft Windows 10 Creators Update、Microsoft Windows 10 Fall Creators Update、Microsoft Windows 10 April 2018 Update、Microsoft Windows 10 October 2018 Update、Microsoft Windows 10 May 2019 Update 上で動作している場合のみを対象とします。
- ※4 Translator For Microsoft Edge がインストールされた環境では正常にログオンできなくなりますので、ご利用いただけません。
- ※5 Mac OS+Safari は、以下のとおり、eValue NS が対応する時点の最新バージョン同士の組み合わせで動作を確認しています。
 - ・ OS X Yosemite (10.10) +Safari 8
 - ・ OS X El Capitan (10.11) +Safari 9
 - ・ macOS Sierra (10.12) +Safari 10
 - ・ macOS High Sierra (10.13) +Safari 11
 - ・ macOS Mojave (10.14) +Safari 12
 - ・ macOS Catalina (10.15) +Safari 13
- ※6 Google Chrome がインストールされていない場合は、インストールを行ってください。

クライアントにインストールして利用するツール類について

ワークフロー『申請フォームエディタ』『汎用外部出力ツール』のように、クライアント端末にインストールしてご利用いただくツールは、Windows OS のパソコンのみご利用可能です。

Internet Explorer 11 のドキュメントモードによる差異について

Internet Explorer 11 の「ドキュメントモード」の違いにより、下記のような機能差異があります。

- 下記の機能は「ドキュメントモード」が「標準」の場合のみご利用できます。
 - ・ コミュニケーションの「社内メッセージ」、「掲示板」、「回覧板」、および業務ナビの「ガイダンス」の本文に画像を貼り付ける際、画像編集アプリケーション（ペイント等）から範囲選択をして貼り付けを行うこと。
 - ・ HTML エディタのコンテキストメニュー「貼り付け」での画像の貼り付け。
 - * 「IE7 互換」モードの場合は、ファイルを選択して挿入することで画像の貼り付けを行うことはできません。
 - ・ eValue NS の各画面を eValue NS 以外の他社ポータル製品の Web パーツとして利用する。
- ドキュメントモードにより、リスト行の高さやボタン幅が狭いなど、画面表示が異なる場合があります。

マルチディスプレイ環境での利用について

マルチディスプレイ環境では意図しないディスプレイに画面が表示される場合があります。

1-2 ブラウザーの設定

『eValue NS 2nd Edition』を動作させるブラウザでは、下記の設定を行ってください。

ブラウザ	設定		
Windows OS のパソコン — Internet Explorer	インターネットオプション (全般)	言語の優先順位	日本語
		タブ — ポップアップ発生時	常に新しいウィンドウでポップアップを開く
	インターネットオプション (セキュリティ)	セキュリティゾーン	ローカルイントラネット (eValue NS の Web サーバーを追加する)
		保護モードを有効にする	オフ
	レベルのカスタマイズ	ActiveX コントロールと プラグインの実行	有効にする
		ActiveX フィルターを有効にする	無効にする
		ActiveX を警告なしで使用する事 を承認済みのドメインにのみ許 可する	無効にする
		スクリプトを実行しても安全だ とマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリ プトの実行	無効にする
		スクリプトを実行しても安全だ とマークされている ActiveX コ ントロールのスクリプトの実行	有効にする
		署名された ActiveX コントロー ルのダウンロード	ダイアログを表示する
		アクティブスクリプト	有効にする
		User Data の常設	有効にする
		ドメイン間でのデータ ソースの アクセス	有効にする
		ポップアップ ブロックの使用	無効にする
	互換表示設定	互換表示に追加した Web サイト	eValue NS の Web サイトは指定しないで ください。
		イントラネットサイトを 互換表示で表示する	オフ

ブラウザ	設定		
	ファイル - ページ設定	背景の色とイメージを印刷する	有効にする
		縮小して全体を表示できるようにする	有効にする
Windows OS のパソコン - Microsoft Edge	設定	拡大 (+/-による倍率変更)	使用不可
	設定 - 詳細設定	ポップアップをブロックする	オフ
		Cookie	Cookie をブロックしない
		Adobe Flash Player を使う *「ログオン時に Flash を使用する」選択時のみ	オン
Windows OS のパソコン - Google Chrome ※1	プライバシーとセキュリティ	Cookie	サイトに Cookie データの保存と読み取りを許可する (推奨)
		画像	すべてを表示 (推奨)
		JavaScript	許可 (推奨)
		サンドボックスの無効化プラグインのアクセス	サイトがプラグインを使用してパソコンにアクセスしようとしたときに確認する (推奨)
		ポップアップ	ブロック (推奨) ※2
	デザイン	フォントサイズ	中 (推奨)
		ページのズーム	100%
		フォントをカスタマイズ - 最少フォントサイズ	10
	言語設定	言語	日本語をトップに移動する
		言語 - 母国語以外のページで翻訳ツールを表示する	オフ
Mac OS のパソコン - Apple Safari	セキュリティの設定	プラグインを有効にする	オン
		JavaScript を有効にする	オン
		ポップアップウィンドウを開かない	オフ
	プライバシーの設定	Cookie をブロック	知らないサイトや広告のみ または しない
	表示	デフォルトのエンコード	Unicode(UTF-8)
iPad/iPad mini - Safari	設定	Cookie をブロック	常に許可 または 訪問した Web サイトを許可
		[詳細]-[JavaScript]	オン
		ポップアップブロック	オフ
		デスクトップ用 Web サイトを表示 ※3	オフ
Android OS のタブレット - Google Chrome	コンテンツの設定	Cookie の許可	ON
		JavaScript 有効化	ON

ブラウザ	設定		
		ポップアップブロック	OFF
	ウェブサイト設定	ポップアップブロックを許可する	ON (eValue NS の Web サーバーを設定する)
	プライバシー	トラッキング拒否	OFF

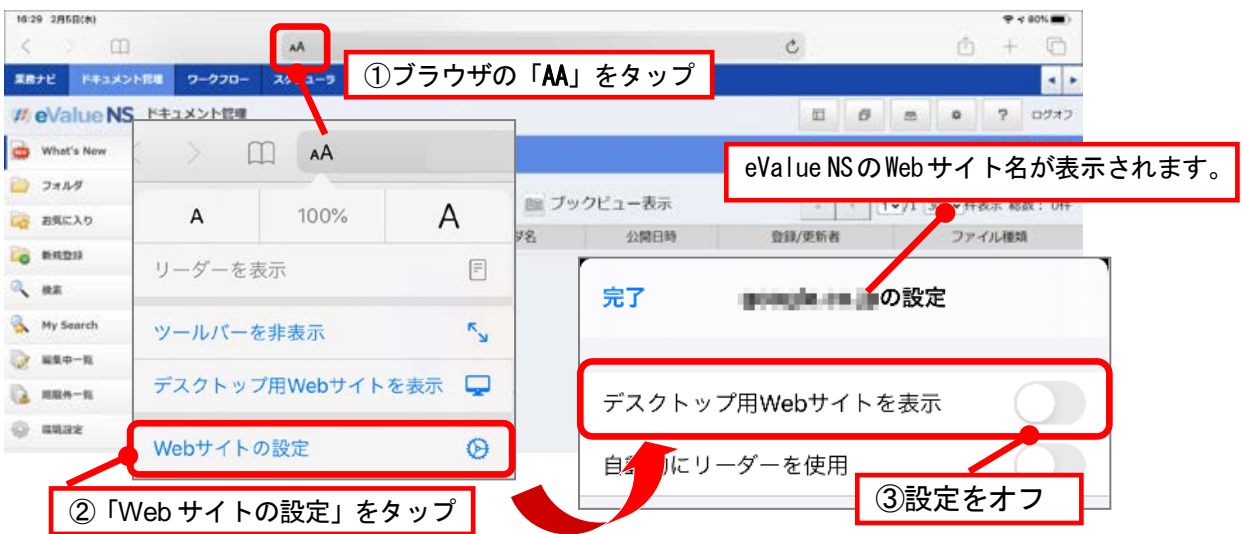
- ※1 Google Chrome の各設定の名称はバージョン 60 時点のものです。(2017 年 9 月時点)
今後のバージョンでは設定の名称が変更される場合がございますのでご了承ください。
- ※2 『許可』への追加で、ホスト名のパターンに「http:// (eValue NS がインストールされているサーバー名)」を指定する必要があります。分散構成の場合はすべてのサーバーを指定してください。
- ※3 iPadOS の端末で「デスクトップ用 Web サイトの表示」をオフにして、モバイル用 Web サイトを初期表示してください。

iPadOS の端末でモバイル用 Web サイトを初期表示する方法について

iPadOS の端末で参照している Web サイトは、設定により「モバイル用 Web サイト」で初期表示するように切り替えることができます。

「Safari」－「WEB サイトの設定」にて、Value NS の Web サイトを選択し、以下の設定を行ってください。

- ①ブラウザの「AA」をタップしてください。
- ②「Web サイトの設定」をタップしてください。
- ③「デスクトップ用 Web サイトを表示」の設定をオフにしてください。



iPadOS の端末で添付ファイルを参照する際の注意事項

OS の仕様により、ドキュメント管理やワークフローの申請書等の添付ファイルを参照する際、必ず以下の確認ダイアログが表示されます。ダイアログの「表示」をタップしてファイルを参照してください。

■ダイアログが表示されるファイルの拡張子

対象拡張子	
Microsoft Word (*.doc, *.docx)	Microsoft Excel (*.xls, *.xlsx)
Microsoft PowerPoint (*.ppt, *.pptx)	JPEG、JPG (*.jpeg, *.jpg)

■表示されるダイアログ



2 制限事項

2-1 製品共通の制限事項

下記は、ご利用いただく製品に関わらず『eValue NS 2nd Edition』全体を通して制限事項となる機能です。ご利用いただけない機能ボタンに関しては、画面上に表示されません。

管理者機能

	Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
統合管理ツール	×	×	×	×	×

利用者機能

		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
ログオン	統合 Windows 認証	○	×	×	×	×
	ログオン時の Flash 表示	○	○ ※4	×	○	×
ログオフ	—	△ ※1	△ ※1	△ ※1	△ ※1	△ ※1※3
メニュー設定	保存/読込	○	○	×	○	×
	ファイル実行	×	×	×	×	×
	SMILE 起動	×	×	×	×	×
	設定を保存せずウィンドウを閉じようとした場合の確認メッセージ	×	×	×	×	×
ドラッグ操作での表示幅調整	サブメニュー幅	○	○	○ ロングタップ→スワイプ	○	○ ロングタップ→スワイプ
ファイル操作	添付	○	○	×	○	×
	参照	○ ダウンロードして参照	○ ※5 ダウンロードして参照	○ ダウンロードして参照	○	△ 拡張子制限あり
	保存 (引き取り)	○	○	○	○	×
	編集 (更新)	×	×	×	×	×
	削除	○	○	○	○	○
CSV 出力	—	○	○	×	×	×
印刷	—	○ ※6	○ ※6	×	○ ※6	○ ※6
ToolTip (ガイダンス)	—	○	○	×	○	×

- ※1 ログオンの認証方法が『基本認証』且つ 認証サーバーが指定されている場合、ログオフ画面で『Relogon』ボタンを押下しても、認証画面は表示されず、ログオフ前のアカウントで再ログインします。別のアカウントでログインするには、起動しているブラウザを全て閉じてから、再度ログインを行ってください。
- ※2 ファイル実行のメニューを設定することは可能です。ファイル実行の機能は使用できません。
- ※3 ログオフ時に表示していたメニュー及びページの情報の保存が行われません。そのため、起動時表示メニュー設定で「前回終了時に表示していたメニューを常に表示する」、または起動時表示フィールド設定で「前回終了時に表示していたページを常に表示する」を選択していても、前回終了時に表示していたメニュー及びページが表示されません。
- ※4 Chrome 45 から Flash の停止が初期設定となっています。Flash を表示する場合は Chrome の設定が必要となります。
- ※5 ファイル名に「, (カンマ)」が含まれるファイルはダウンロードできません。
- ※6 ドキュメント管理は「2-2-1 ドキュメント管理の制限事項」の「一括印刷」を参照してください。

ブラウザ共通の制限

- 各ブラウザ機能の「戻る」「進む」ボタンは使用できません。
- テキストボックスやテキストエリア等の文字入力領域に関しては、画面上、制限文字数以上の文字が入力できる場合があります。制限文字数以上の文字を入力した場合、保存時にエラーになるためデータの保存はできません。

Windows OS のパソコンで Microsoft Edge をご利用いただく場合

- プロキシサーバーを経由しないように設定してください。
- 設定－「読み取りビューのフォントサイズ」を「中」（既定）から変更すると、画面レイアウトが崩れたり、表示が正しく行えない場合があります。
- 設定－「コンテンツの同期」を設定すると、同じアカウントが設定されているブラウザの設定と同期される場合がありますのでご注意ください
- ブラウザーの標準設定ですと、ファイルをローカル保存する際に『保存先選択ダイアログ』は表示されません（ブラウザで設定したダウンロードフォルダに保存されます）。
- ログオン時に Flash を使用する場合は、設定－「詳細設定」－「Adobe Flash Player を使う」をオンにしてください。

iPad をご利用いただく場合

- 基本的には、下記の拡張子のファイルが参照可能ですが、ファイルサイズや内容によっては開くことができない場合があります。開くことのできるファイルは iPad 端末の仕様に依存します。
 - ・ Microsoft Word (*.doc,*.docx)
 - ・ Microsoft Excel (*.xls,*.xlsx)
 - ・ Microsoft PowerPoint (*.ppt,*.pptx)
 - ・ PDF (*.pdf)
 - ・ JPEG、JPG (*.jpeg,*.jpg)

参照可能な拡張子のファイル名はリンク形式で表示されます。リンクをタップすることで、ファイルを参照することができます。参照できない拡張子のファイル名は、リンク形式とならず文字列として表示されます。

Windows OS のパソコンで Google Chrome をご利用いただく場合

- プロキシサーバーを経由しないように設定してください。
- 試験運用機能にて設定を変更しないようにしてください。
- 拡張機能はご利用をお控えください。
- ブラウザーのフォント設定を変更すると画面レイアウトが崩れたり、表示が正しく行えない場合があります。
- 設定－ユーザー－「CHROME にログイン」を設定すると、同じアカウントが設定されているブラウザの設定

と同期される場合がありますのでご注意ください

- 連続してメッセージダイアログが表示されると、『このページでこれ以上ダイアログボックスを生成しない』というチェックボックスが表示される場合があります。これは Google Chrome が提供する機能となり、チェックを付けてしまいますと、画面が更新されない限りメッセージダイアログが表示されなくなってしまいますのでご注意ください。
- ブラウザーの標準設定ですと、ファイルをローカル保存する際に『保存先選択ダイアログ』は表示されません（ブラウザで設定したダウンロードフォルダに保存されます）。

Mac OS のパソコンで Safari をご利用いただく場合

- 『保存先選択ダイアログ』は表示されません（ブラウザで設定したダウンロードフォルダに保存されます）。

Android タブレットで Google Chrome をご利用いただく場合

- 連続してメッセージダイアログが表示されると、『このページでこれ以上ダイアログボックスを生成しない』というチェックボックスが表示される場合があります。これは Google Chrome が提供する機能となり、チェックを付けてしまいますと、画面が更新されない限りメッセージダイアログが表示されなくなってしまいますのでご注意ください。

Google Chrome をご利用いただく場合

- メールやブックマークなど、ポータルを経由せずに URL から直接開いた場合、画面上の「閉じる」ボタンを押下しても画面が閉じません。お手数ですが、ブラウザの「×」ボタンを押下して画面を閉じてください。
- HTML 入力域で右クリックをした際のコンテキストメニューから「コピー」「切り取り」「貼り付け」を行うことはできません。

Internet Explorer をご利用いただく場合

- ワークフローの申請書やドキュメント管理の文書参照から大容量サイズの添付ファイルを引き取ると、引き取りの処理が完了するまでブラウザが応答しなくなります。なお、応答しない間もダウンロードは行われています。
- HTML 入力域で水平線を削除しようとする、画面上「枠」に表示が変わり、水平線を削除することができない場合があります。

Microsoft Edge をご利用いただく場合

- HTML 入力域で水平線を削除しようとする、画面上「枠」に表示が変わり、水平線を削除することができない場合があります。
- HTML 入力域で右クリックをした際のコンテキストメニューから「貼り付け」を行うことはできません。

2-2 製品ごとの制限事項

2-2-1 ドキュメント管理の制限事項

下記は、ドキュメント管理を Internet Explorer 以外のブラウザ/デバイスでご利用いただく際の制限事項です。ご利用いただけない機能ボタンに関しては、画面上に表示されません。

		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
ファイル操作	一括ダウンロード 一括印刷 ・文書参照 ・文書編集 ・フォルダ ・検索結果	×	×	×	×	×
	ファイル追加	○	○	△ JPEG 形式のみ可	○	△ JPEG 形式のみ可
	セキュリティ付 PDF 参照	×	×	×	△ ・「閲覧を許可する URL」を設定された PDF ファイルが参照不可	△ ・専用アプリが必要 ・PDF のテキスト検索不可 ・有効期限付きは参照不可
ブックビュー	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可 ・作成中/作成失敗の表示は「No Image」となる	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可 ・作成中/作成失敗の表示は「No Image」となる	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可 ・作成中/作成失敗の表示は「No Image」となる	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可 ・作成中/作成失敗の表示は「No Image」となる	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可 ・作成中/作成失敗の表示は「No Image」となる	

iPad をご利用いただく場合

- ファイル操作において、アップロードに伴う下記の機能に関してもご利用いただくことはできません。
 - ・添付ファイル項目
 - ・サムネイル作成する/しない
 - ・ブックビュー
 - ・セキュリティ PDF 作成する/しない
- セキュリティ付き PDF を参照する場合、株式会社 ハイパーギア製のアプリケーション『HGView』をインストールする必要があります。下記の作業を行ってください。

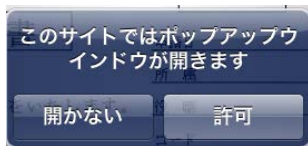
- ・「セキュア PDF サーバー for eValue NS」 Ver5.4.6 以降へバージョンアップする
- ・既存のセキュリティ付き PDF データを再作成する
- ・iPad に株式会社ハイパーギア製の「HGView」をインストールする

『HGView』は PDF Ver1.7 (AES 256bit)に対応しておりません。そのため、「セキュア PDF サーバー for eValue NS」の「セキュリティ PDF 生成条件設定」 - 「PDF セキュリティの互換性」 - 「AcrobatX、またはそれ以上 (PDF1.7)」を設定しないでください。

また、有効期限付きのセキュリティ付き PDF を閲覧することはできません。そのため、「セキュア PDF サーバー for eValue NS」の「セキュリティ PDF 生成条件設定」 - 「有効期限を設定する」を設定しないでください。

セキュア PDF サーバー for eValue NS 以外の HGPscanVer5.4.6 以降の製品を利用して作成されたセキュリティ付き PDF を参照する場合、「セキュリティ PDF 生成条件設定」 - 「文書の利用制限」 - 「iOS での閲覧に対応し、検索エンジン等によるテキスト抽出から保護する」項目のチェックをオンに設定して、セキュリティ付き PDF を作成する必要があります。ただし、この設定をオンにした場合は、PC からのセキュリティ付き PDF を閲覧時、PDF に対してテキスト検索はできません。

- フォルダ画面から新規作成ボタンをタップした場合やユーザー選択ダイアログを開いた場合など、別ウィンドウが表示されるボタンをタップすると、下記の確認メッセージが表示される場合があります。



許可 をタップすると、別ウィンドウにて対象の画面が起動します。

開かない をタップすると、元の画面に戻ります

Google Chrome をご利用いただく場合

文書一覧を表示中に画面をスクロールすると、属性の見出しも同時にスクロールされます。

2-2-2 ワークフローの制限事項

下記は、ワークフローを Internet Explorer 以外のブラウザ/デバイスでご利用いただく際の制限事項です。ご利用いただけない機能ボタンに関しては、画面上に表示されません。

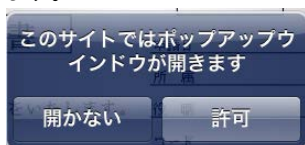
		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
申請書	モーダル起動	×	×	×	×	×
	保存/読込	×	×	×	×	×
	IME 制御	○	×	×	×	×
	フォント	×	×	×	×	×
	¥マークの表示	×	×	×	×	×
	乗換案内	○ 「乗換案内 Biz」または「乗換案内イントラ 3Plus 2012 年 7 月版」以降をインストールする必要あり	○ 「乗換案内 Biz」または「乗換案内イントラ 3Plus 2012 年 7 月版」以降をインストールする必要あり	○ 「乗換案内 Biz」または「乗換案内イントラ 3Plus 2012 年 7 月版」以降をインストールする必要あり	○ 「乗換案内 Biz」または「乗換案内イントラ 3Plus 2012 年 7 月版」以降をインストールする必要あり	○ 「乗換案内 Biz」または「乗換案内イントラ 3Plus 2012 年 7 月版」以降をインストールする必要あり
	IC カードリーダー連携	×	×	×	×	×
	履歴一覧	○	○	○	○	○
	eValue NS の旧バージョンで作成した申請書	△	△	△	△	△
	Advance-Flow からコンバートした申請書	×	×	×	×	×
	小数点以下の計算	△ 下記「小数点以下の数の計算結果に関して」を参照	△ 下記「小数点以下の数の計算結果に関して」を参照	△ 下記「小数点以下の数の計算結果に関して」を参照	△ 下記「小数点以下の数の計算結果に関して」を参照	△ 下記「小数点以下の数の計算結果に関して」を参照
環境設定	代理申請対象者 代理承認者	△ 複数選択での削除不可	△ 複数選択での削除不可	△ 複数選択での削除不可	△ 複数選択での削除不可	△ 複数選択での削除不可
一覧	ヘッダー固定	○	○	×	○	×

iPad をご利用いただく場合

- ファイルを選択して添付することはできませんが、下記の場合に限り、ファイルを添付して申請することが可能です。
 - ・ファイルが添付された申請書が「下書き」に保存されていた場合
 - ・申請中の申請書にファイルが添付されており、それを「取り下げて再申請」した場合
 - ・処理済みの申請書にファイルが添付されており、それを「新規に申請」した場合
 - ・再申請要求された申請書にファイルが添付されており、それを「再申請」した場合

- 申請フォームより、ファイル名に日本語文字列などを含む添付ファイルを表示する際、ファイル名が正しく表示されない場合があります。

- PDF 出力時など、別ウィンドウが表示されるボタンをタップすると、下記の確認メッセージが表示される場合があります。

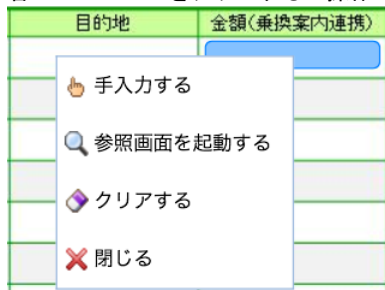


許可 をタップすると、別ウィンドウにて対象の画面が起動します。

開かない をタップすると、元の画面に戻ります

- 申請フォームエディタ（プレミアムモード）で作成した申請書の場合、下記コントロールの操作方法が異なります。
 - ・日付コントロール
 - ・マスタ参照コントロール
 - ・関連申請コントロール
 - ・乗換案内コントロール

各コントロールをタップすると操作メニューが表示されます。行いたい操作をタップしてください。

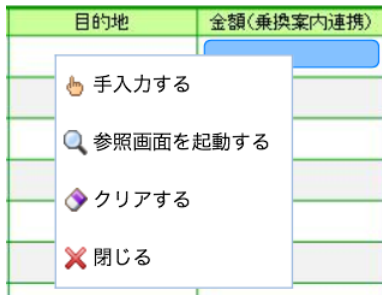


Android タブレットで Google Chrome をご利用いただく場合

- ファイルを選択して添付することはできませんが、下記の場合に限り、Android タブレットからの申請であってもファイルを添付して申請することが可能です。
 - ・ファイルが添付された申請書が「下書き」に保存されていた場合
 - ・申請中の申請書にファイルが添付されており、それを「取り下げて再申請」した場合
 - ・処理済みの申請書にファイルが添付されており、それを「新規に申請」した場合
 - ・再申請要求時された申請書にファイルが添付されており、それを「再申請」した場合

- 申請フォームエディタ（プレミアムモード）で作成した申請書の場合、下記コントロールの操作方法が異なります。
 - ・日付コントロール
 - ・マスタ参照コントロール
 - ・関連申請コントロール
 - ・乗換案内コントロール

各コントロールをタップすると操作メニューが表示されます。行いたい操作をタップしてください。



eValue NS の旧バージョンで作成した申請書に関して

- Ver5.6x 以前の申請フォームエディタで作成した申請書を利用する場合、Ver5.70 以降の申請フォームエディタで再作成を行う必要があります。
- Ver5.6x 以前の申請フォーム作成ツールで作成した申請書を利用する場合、Ver5.70 以降の申請フォーム作成ツールで再作成を行う必要があります。
- Ver5.6x 以前のインストールしたサンプルフォームを利用する場合、Ver5.70 以降用のサンプルフォームでプログラムの更新を行う必要があります。サンプルフォームは下記の場所に格納されています。
 - ・ (eValue NS 2nd Edition のインストールフォルダ内) tools\workflow\サンプルフォーム登録ツール\申請フォーム
 - ・ (eValue NS 2nd Edition のインストールフォルダ内) tools\workflow\フォーム集登録ツール\申請フォーム
 - ・ (eValue NS 2nd Edition のインストールフォルダ内) tools\workflow\ドキュメント管理連携登録ツール\申請フォーム
- Ver5.6x 以前のフォームジェネレータで作成した申請書を利用する場合、Ver5.70 以降のフォームジェネレータで再作成を行う必要があります。その場合、申請書 ASPX に実装したカスタマイズ処理を再度実装する必要があります。

Advance-Flow からコンバートした申請書に関して

- フォームコンバータを用いて Advance-Flow からコンバートした申請書は、Internet Explorer 以外のブラウザ/デバイスでご利用いただくことができません。ご利用いただくためには、申請書 ASPX のプログラムを各ブラウザ/デバイスで動作可能なように修正を行う必要があります。

小数点以下の数の計算結果に関して

- 以下の計算結果が「0.000001」未満であった場合、コントロールの「小数点以下」設定の桁数に合わせる際、四捨五入ではなく切り捨てが行われる場合があります。
※計算結果が「0.000001」以上の場合は四捨五入が行われます。
 - ・ 計算対象がテキストボックスの計算コントロール
 - ・ 明細行の小計

例：小数点以下の桁数を 8 桁表示する計算コントロールにて計算結果が「0.000000125」であった場合

四捨五入される場合 : 小数点以下 9 桁目で四捨五入され「0.00000013」となる
切り捨てされる場合 : 小数点以下 9 桁目で切り捨てされ「0.00000012」となる

2-2-3 スケジュールの制限事項

下記は、スケジュールを Internet Explorer 以外のブラウザ/デバイスでご利用いただく際の制限事項です。ご利用いただけない機能ボタンに関しては、画面上に表示されません。

		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
ファイル操作	エクスポート ・スケジュール ・簡易日報 ・共有アドレス帳 ・プライベートグループ	△ プライベートグループはエクスポート不可	△ プライベートグループはエクスポート不可	×	×	×
	インポート ・スケジュール ・共有アドレス帳 ・プライベートグループ	△ プライベートグループはインポート不可	△ プライベートグループはインポート不可	×	×	×
	ファイル添付 ・ミーティング コーディネイト ・プロジェクト タスク管理	○	○	△ 下記「Android タブレットで Google Chrome をご利用いただく場合」を参照	○	△ 下記「iPad をご利用いただく場合」を参照
	ダウンロード ・プロジェクト タスク管理	×	×	×	×	×
	PDF 出力 (プレビュー) ・プロジェクト タスク管理	×	×	×	×	×
ドラッグ操作	プライベートマスタメンテナ ンス (表示順の入替え)	○	○	×	○	×
	一覧ヘッダーの列 幅調整 <スケジュール> ・顧客選択 ・検索結果一覧 <アドレス帳> ・ユーザー選択 <簡易日報> ・日報一覧 ・ミーティング コーディネイト	○	○	×	○	×
キーボード操作	アドレス帳 ・Ctrl+クリック	○	○	×	○	×

		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
	・ Shift+クリック					
印刷	スケジュールチャート	△ 時間軸、背景色の印刷不可	△ 時間軸の印刷不可	×	△ 時間軸の印刷不可	○
スケジュール	モーダル起動	×	×	×	×	×
行動予定表	状況の色	○	○	×	×	×

iPad をご利用いただく場合

- プライベートブラウザを「オン」にされているとアドレス帳をご利用いただくことができません。プライベートブラウザは「オフ」にしてご利用ください。

iPad をご利用いただく場合

Android タブレットで Google Chrome をご利用いただく場合

- ファイルを選択して添付することはできませんが、下記の場合に限り、ファイルを添付した状態を保持することが可能です。
 - ・ 添付ファイル付きでミーティングコーデネイトを編集する場合
 - ・ 添付ファイル付きでプロジェクトタスク管理のプロジェクトを編集する場合
 - ・ 添付ファイル付きでプロジェクトタスク管理のサブプロジェクトを編集する場合
 - ・ 添付ファイル付きでプロジェクトタスク管理のタスクを編集する場合

2-2-4 コミュニケーションの制限事項

下記は、コミュニケーションを Internet Explorer 以外のブラウザ/デバイスでご利用いただく際の制限事項です。

ご利用いただけない機能ボタンに関しては、画面上に表示されません。

		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
キーボード操作	<ul style="list-style-type: none"> ・上下キー 選択項目の移動 ・Delete キー メールや文書のごみ箱移動 ・Shift+Delete キー メールや文書の削除 ・Ctrl+ドラッグ メールや文書のコピー ・Ctrl+クリック 範囲選択 ・Shift+クリック 複数選択 	○	○	×	○	×
ファイル操作	エクスポート <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニング ・アンケート ・プライベートグループ 	△ プライベートグループはエクスポート不可	△ プライベートグループはエクスポート不可	×	△ プライベートグループはエクスポート不可	×
	インポート <ul style="list-style-type: none"> ・プライベートグループ 	×	×	×	×	×
	ファイル添付 <ul style="list-style-type: none"> ・社内メッセージ ・Web メール ・掲示板 ・回覧板 	○	○	△ 下記「Android タブレットで Google Chrome をご利用いただく場合」を参照	○	△ 下記「iPad をご利用いただく場合」を参照
ドラッグ操作	一覧ヘッダーの列幅調整 <Web メール> <ul style="list-style-type: none"> ・一覧 ・メールマスタ選択 ・メールマスタ一覧 <社内メッセージ > <ul style="list-style-type: none"> ・一覧 ・メッセージマスタ選択 ・メッセージマスタ一覧 <掲示板> <ul style="list-style-type: none"> ・文書一覧 ・RSS リーダー	○	○	×	○	×

		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
ローカル保存	<Web メール> ・一覧 ・参照 <社内メッセージ > ・一覧 ・参照	×	×	×	×	×
フォントの設定	Web メール (本文) 社内メッセージ (本文) 掲示板 (本文) 回覧板 (本文)	△ フォントの種類のみ設定不可	△ フォントの種類のみ設定不可	×	×	×
フォントの表示	Web メール (本文) 社内メッセージ (本文) 掲示板 (本文) 回覧板 (本文)	○	○	△ デバイスに該当フォントがインストールされていない場合、設定したフォントの適用不可	△ デバイスに該当フォントがインストールされていない場合、設定したフォントの適用不可	△ デバイスに該当フォントがインストールされていない場合、設定したフォントの適用不可
URL のリンク表示	Web メール (本文) 社内メッセージ (本文) 掲示板 (本文) 回覧板 (本文)	○	○	○	○	○
日本語入力モードの自動起動	Web メール (件名) 社内メッセージ (件名)	×	×	×	×	×
HTML 本文の画像貼付 (※1)	社内メッセージ (本文) 掲示板 (本文) 回覧板 (本文)	○	○	×	○	×
[旧 Ver]回答	アンケート	×	×	×	×	×
[旧 Ver]結果	アンケート	×	×	×	×	×

※1 環境により動作が異なる場合があります。詳細は、後述の「HTML 本文の画像貼付機能をご利用いただく場合」をご確認ください。

iPad をご利用いただく場合

- プライベートブラウザを「オン」にされているとアドレス帳をご利用いただくことができません。プライベートブラウザは「オフ」にしてご利用ください

iPad をご利用いただく場合

Android タブレットで Google Chrome をご利用いただく場合

- ファイルを選択して添付することはできませんが、下記の場合に限り、ファイルを添付した状態を保持することが可能です。
 - ・添付ファイル付きでメールマスタ/社内メッセージマスタに保存されていた場合
 - ・添付ファイル付きのメール/社内メッセージを転送する場合
 - ・添付ファイル付きで下書きに保存されていた場合
 - ・添付ファイル付きで掲示板の文書を転載する場合
 - ・添付ファイル付きで掲示板の文書を移動する場合
 - ・添付ファイル付きで掲示板の文書をコピーする場合

フォントの指定に関して

- Internet Explorer 以外のブラウザ/デバイスをご利用いただく場合、フォントの種類を明示的に指定することはできませんが、下記の場合に限り、フォントの指定を保持することが可能です。
 - ・ フォント指定を行ってメールマスタ/社内メッセージマスタに保存されていた場合
 - ・ フォント指定が行われたメール/社内メッセージを転送する場合
 - ・ フォント指定を行って下書きに保存されていた場合

HTML 本文の画像貼付機能をご利用いただく場合

「HTML 本文の画像貼付」機能に関して、ご利用のブラウザや設定により下記の差異があります。

- Internet Explorer 11 のドキュメントモードが「IE7 互換」の場合、クリップボード経由でのコピー&ペーストを行うことはできません。
- ドラッグでの画像サイズの変更は、Internet Explorer 11 のドキュメントモードが「標準」の場合のみご利用できます。

2-2-5 業務ナビの制限事項 2nd

下記は、業務ナビを Internet Explorer 以外のブラウザ/デバイスでご利用いただく際の制限事項です。ご利用いただけない機能ボタンに関しては、画面上に表示されません。

		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
ガイダンス	業務フロー ・作成 ・編集 ステップ ・作成 ・編集	△ フォントの種類指定不可 画像のサイズ変更不可 ファイルの実行不可	△ フォントの種類指定不可 画像のサイズ変更不可 ファイルの実行不可	△ フォントの種類指定不可 画像のサイズ変更不可 ファイルの実行不可	△ フォントの種類指定不可 画像のサイズ変更不可 ファイルの実行不可	△ フォントの種類指定不可 画像のサイズ変更不可 ファイルの実行不可
	業務フロー ・表示 ステップ ・表示	○ URL のリンク表示不可	○ URL のリンク表示不可	△ URL のリンク表示不可 デバイスに該当フォントがインストールされていない場合、設定したフォントの適用不可	△ URL のリンク表示不可 デバイスに該当フォントがインストールされていない場合、設定したフォントの適用不可	△ URL のリンク表示不可 デバイスに該当フォントがインストールされていない場合、設定したフォントの適用不可
	HTML 本文の画像貼付 (※1)	○	○	×	○	×

※1 環境により動作が異なる場合があります。詳細は、後述の「HTML 本文の画像貼付機能をご利用いただく場合」をご確認ください。

iPad をご利用いただく場合

Android タブレットで Google Chrome をご利用いただく場合

- ファイルを選択して添付することはできませんが、下記の場合に限り、ファイルを添付した状態を保持することが可能です。
 - ・ファイルが添付されたステップが保存されていた場合

HTML 本文の画像貼付機能をご利用いただく場合

「HTML 本文の画像貼付」機能に関して、ご利用のブラウザや設定により下記の差異があります。

- Internet Explorer 11 のドキュメントモードが「IE7 互換」の場合、クリップボード経由でのコピー&ペーストを行うことはできません。
- ドラッグでの画像サイズの変更は、Internet Explorer 11 のドキュメントモードが「標準」の場合のみご利用できます。

2-3 オプション製品の制限事項

『eValue NS 2nd Edition』には、下記のオプション製品がございます。ブラウザ/デバイスごとの機能制限の有無は下記の様になります。

『○』となっている場合、『eValue NS 2nd Edition』 共通制限事項/製品ごとの制限事項を除き、該当のブラウザ/デバイスでご利用いただけます。

『×』となっている場合、該当のブラウザ/デバイスではご利用いただけません。

	Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
(ドキュメント管理) 自然文検索オプション	○	○	○	○	○
(ドキュメント管理) 企業内検索オプション	△ システム管理ツール不可	△ システム管理ツール不可	△ システム管理ツール不可 ファイルサーバーの閲覧不可	△ システム管理ツール不可 ファイルサーバーの閲覧不可	△ システム管理ツール不可 ファイルサーバーの閲覧不可
(ドキュメント管理) 構成管理オプション	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可
(ドキュメント管理) Web スキャンオプション	×	×	×	×	×
(ドキュメント管理) CAD ビューワオプション	×	×	×	×	×
(ワークフロー) ワークフロー-SDK フォームジェネレータで作成した申請書	○	○	○	○	○
(SMILE) ドキュメント管理連携	× ※1	× ※1	×	×	×
(ドキュメント管理) タイムスタンプオプション	○	○	○	○	○

※1 ドキュメント ボタンを押下すると、既定のブラウザの設定に関わらず、Internet Explorer が起動されます。64 ビット環境の Internet Explorer ではご利用いただけませんので、ご注意ください。

2-3-1 企業内検索オプションの制限事項

下記は、企業内検索オプションを Internet Explorer 以外のブラウザ/デバイスでご利用いただく際の制限事項です。

管理者機能

	Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
システム管理ツール	×	×	×	×	×

利用者機能

		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
ドキュメント管理の検索	検索	○	○	○	○	○
	参照	○	○	○	○	○
掲示板の検索	検索	○	○	○	○	○
	参照	○	○	○	○	○
ファイルサーバーの検索	検索	○	○	○	○	○
	参照	○	○	×	×	×

2-3-2 構成管理オプションの制限事項

下記は、構成管理オプションを Internet Explorer 以外のブラウザ/デバイスでご利用いただく際の制限事項です。

管理者機能

	Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
管理ツール	×	×	×	×	×

利用者機能

		Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
CSV 検索	—	○	○	×	×	×
パターン印刷	印刷	×	×	×	×	×
	印刷状況確認	×	×	×	×	×
ブックビュー	—	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可	△ ・検索不可 ・片開き表示不可 ・アニメーション表示不可 ・マウスホイールでの拡大縮小不可

iPad をご利用いただく場合

- セキュリティ付き PDF を参照する場合、株式会社 ハイパーギア製のアプリケーション『HGView』をインストールする必要があります。下記の作業を行ってください。

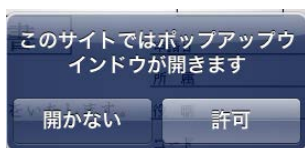
- ・ 「セキュア PDF サーバー for eValue NS」 Ver5.4.6 以降へバージョンアップする
- ・ 既存のセキュリティ付き PDF データを再作成する
- ・ iPad に株式会社ハイパーギア製の「HGView」をインストールする

『HGView』は PDF Ver1.7 (AES 256bit)に対応していません。そのため、「セキュア PDF サーバー for eValue NS」の「セキュリティ PDF 生成条件設定」 - 「PDF セキュリティの互換性」 - 「AcrobatX、またはそれ以上 (PDF1.7)」を設定しないでください。

また、有効期限付きのセキュリティ付き PDF を閲覧することはできません。そのため、「セキュア PDF サーバー for eValue NS」の「セキュリティ PDF 生成条件設定」 - 「有効期限を設定する」を設定しないでください。

セキュア PDF サーバー for eValue NS 以外の HGPscanVer5.4.6 以降の製品を利用して作成されたセキュリティ付き PDF を参照する場合、「セキュリティ PDF 生成条件設定」 - 「文書の利用制限」 - 「iOS での閲覧に対応し、検索エンジン等によるテキスト抽出から保護する」項目のチェックをオンに設定して、セキュリティ付き PDF を作成する必要があります。ただし、この設定をオンにした場合は、PC からのセキュリティ付き PDF を閲覧時、PDF に対してテキスト検索はできません。

- フォルダ画面から新規作成ボタンをタップした場合やユーザー選択ダイアログを開いた場合など、別ウィンドウが表示されるボタンをタップすると、下記の確認メッセージが表示される場合があります。



許可 をタップすると、別ウィンドウにて対象の画面が起動します。

開かない をタップすると、元の画面に戻ります

2-4 テンプレート製品の制限事項

『eValue NS 2nd Edition』には、下記のテンプレート製品がございます。ブラウザ/デバイスごとの機能制限の有無は下記の様になります。

『○』となっている場合、『eValue NS 2nd Edition』 共通制限事項/製品ごとの制限事項を除き、該当のブラウザ/デバイスでご利用いただけます。

『×』となっている場合、該当のブラウザ/デバイスではご利用いただけません。

	Microsoft Edge	Google Chrome (Windows)	Google Chrome (Android)	Safari (Mac OS)	Safari (iPad)
(SMILE) マスター申請承認	×	○	○	○	○
(SMILE) 経費承認	×	○	○	○	○
(SMILE) 申請承認	×	○	○	○	○
(SMILE) 伝票申請承認	×	○ ※1	×	×	×
出張手配サービス for WF	×	○ ※3 Ver1.2 以降	○ ※3 Ver1.2 以降	○ ※3 Ver1.2 以降	○ ※3 Ver1.2 以降
勤務報告テンプレート for WF	○ Ver1.5 以降	○ Ver1.5 以降	○ Ver1.5 以降	○ Ver1.5 以降	○ Ver1.5 以降
I SMS文書 テンプレート for DM	○ ※2 テンプレートツール Ver5.7 以降	○ ※2 テンプレートツール Ver5.7 以降	○ ※2	○ ※2	○ ※2
Pマーク文書 テンプレート for DM	○ ※2 テンプレートツール Ver5.7 以降	○ ※2 テンプレートツール Ver5.7 以降	○ ※2	○ ※2	○ ※2
情報セキュリティポリシー 文書 テンプレート for DM	○ ※2 テンプレートツール Ver5.7 以降	○ ※2 テンプレートツール Ver5.7 以降	○ ※2	○ ※2	○ ※2
マイナンバーテンプレート for WF ※4、5	×	○	○	○	○

※1 ブラウザーを使用しません。Windows OS のパソコンのみでご利用いただけます。

※2 『テンプレートツール』は、Windows OS のパソコンのみで利用可能となり、その他のデバイスでご利用いただくことはできません。登録したテンプレートは、iPad/Android/Mac OS のデバイスでもご利用いただけます。

eValue NS Ver5.6x 以前に登録されたテンプレートは、そのままご利用いただけます。

※3 ご利用の端末、ブラウザによっては、チケット手配システム側の対応状況により、ご利用できない場合があります。

- ※4 マイナンバーテンプレート for WF のバージョンが「Ver 1.10」以前の場合、Android 端末にインストールした『セキュアブラウザ for eValue NS』より個人番号提供を行う際、ファイルの添付を行うためには以下の環境が必要になります。
- ・ Android OS のバージョン … 5.0.0 以降
 - ・ セキュアブラウザ for WF のバージョン … 1.0.9 以降
- マイナンバーテンプレート for WF のバージョンが 1.11 以降であればファイルの添付が可能です。
- ※5 Android 端末にインストールした『セキュアブラウザ for eValue NS』より個人番号提供を行う際、添付したファイルを参照することができません。承認者による参照は可能です。

eValue NS

ブラウザー、および、デバイスにおける制限事項

NS 2nd Ver.5.C

発行日

2018年 9月18日 初版 (01) 発行
2021年 1月14日 第6版 (01) 発行

編集者・発行所

株式会社OSK

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1

アルカセントラル

©掲載内容の無断転載を禁じます。

本マニュアルに関する著作権、並びに、その他のすべての知的所有権は、株式会社OSKに独占的に帰属します。お客様は、株式会社OSKの事前の書面による承諾を得ることなく、本マニュアルを複製、要約、配布、転用、翻訳、使用許諾又は、手段を問わず転送することはできないものとします。

※「eValue」は、株式会社OSKの登録商標です。

※その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

Copyright©2018 OSK Co., LTD. All Rights Reserved.